

社会資本整備審議会道路分科会 平成28年度第4回中国地方小委員会  
《議事要旨・議事録》

1. 日 時

平成29年3月8日(水)13:00～14:40

2. 場 所

中国地方整備局 建政部

3. 出席者

<委員>

飯野 公央いいの きみお 島根大学 法文学部 准教授

◎ 小池 淳司こいけ あつし 神戸大学大学院工学研究科 教授

鈴木 春菜すずき はるな 山口大学大学院 創成科学研究科 准教授

橋本 成仁はしもと せいじ 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授

福田 京子ふくだ きょうこ 地域づくりネットワーク 代表

山田 知子やまだ ともこ 比治山大学 現代文化学部 マスコミュニケーション学科 教授

※敬称略 ◎は委員長代理

4. 議 題

(1)新規事業採択時評価について  
一般国道9号(山陰自動車道)北条道路

5. 結 論

一般国道9号(山陰自動車道)北条道路の新規事業化については妥当である。

## 6. 委員からの主な意見

- ・当該区間の整備により通過交通と生活交通が分離され、交通事故の減少の効果は高い。事業実施にあたっては、より安全面に配慮した道路構造を検討すること。
- ・本線横断部の整備など、地域の生活交通の利便性にも配慮すること。
- ・鳥取県中部地域における高次医療施設へのアクセス改善効果が見込まれることから早期に整備する必要がある。
- ・大雪等の異常気象時においても、代替機能が確保され、緊急車両等の確実な通行が可能になる。
- ・当該道路の整備のみで整備効果を発揮するのは困難であり、周辺アクセス道路や関係機関の様々な取組が必要となる。  
よって、鳥取県中部地域の観光・産業(農業等)の振興を図るため、北条道路の整備と一体となったソフト面、ハード面の取り組みを関係機関と検討すること。
- ・当該箇所過去の投資額を含めても、費用便益比が1以上確保されていることを確認した。

以上